



# しろね図書館だより

No.157  
~ Since 2000 ~

発行 新潟市立白根図書館  
新潟市南区田中383 電話 (025) 372-5510  
shirone.cl@city.niigata.lg.jp  
平成25年6月発行



くらしのなかに図書館を



## こどもの読書週間行事報告

とても天気の良かったゴールデンウィークの終盤。

5月4日(土)に春のスペシャルおはなし大会をしろね図書館  
おはなしのへやで開催しました。

今回は、『かいじゅうたちのいるところ』のよみかたりや  
「ついでにペロリ」「くわずによぼう」などの語りがあり、楽しいおはなし会になりました。



参加してくれたみなさんにはささやかながら鯉のぼりの形の付箋をプレゼントしました。

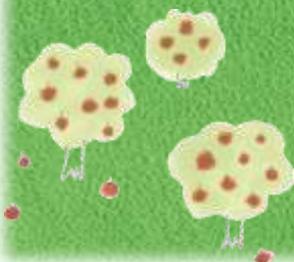
参加してくれたみなさん、ありがとうございました。

今回来られなかった人はぜひ次回こわ〜いおはなし大会にご参加ください。詳細は今後のしろね図書館だよりなどで掲載します。

また、4・5月の展示架“読書の木”には  
みなさんからたくさんの本を紹介して頂きました。  
これで終わらせてしまうのはもったいない！  
ということで6月は“読書の木”でみなさんから  
紹介して頂いた本を展示します。



### 6月の展示架『読書の実 大収穫!』



4月から5月にかけて、読書の木にたくさんの実がなりました！  
みなさんに紹介してもらった“おすすめの本”を展示します。

また、6月23日(日)～29日(土)は『男女共同参画週間』  
こちら展示架に関連本を並べてあります。ご覧ください。



# 5月の読書会

No.151

今月のテーマ

“みどり”を感じる本

5月19日(日)  
参加者 4名

5月4日は「みどりの日」でした。

みなさんはどんな本で「みどり」を感じますか?

## ●『沈黙の春』●

レイチェル・カーソン/著 新潮文庫

「みどり」といえば植物→林→森→自然→環境・・・「環境」とくればこの本！化学薬品の濫用による自然破壊の恐ろしさを警告する名著。参加者のうち2人がこの本を紹介。

## ●『青葉しげれる』●

安岡章太郎/著 新日本文学全集35ほか  
短編だが安岡章太郎らしさや「気張らなくても、一番でなくてもいい」という雰囲気を感じられる。同タイトルで井上ひさし著『青葉繁れる』あり。

## ●『みどりのゆび』●

モーリス・ドリュオン/著 岩波少年文庫  
主人公「チト」は不思議な力を持ち、親指で押すと植物を発芽→成長させることができる。この力で刑務所を花だらけにしたり、大砲にも花を咲かせたりしてしまうのだが・・・本当にこんなことが起きたら・出来たら、どんなに素晴らしいだろうと感じる。

## ●『森よ生き返れ』●

宮脇昭/著 大日本図書  
国内外1千箇所以上で「ふるさとの木によるふるさとの森づくり」を手がけてきた著者。80歳を超えても、精力的に各地に森をつくり続けている。

## ●『新潟県昆虫図鑑』●

新潟日報事業社出版部/編 新潟日報事業社  
趣味が昆虫採集のため、みどり→植物→食草→幼虫→ミドリシジミ・・・と連想してしまった。  
ミドリシジミは、光沢のある美しい蝶である。シジミ類は顔が可愛いので、図鑑で確認してみてください。

## ●『緑の資本論』●

中沢新一/著 集英社  
現代の資本主義、貨幣の世の中を批判的に捉え、緑も含む物々交換の世界へ戻れ！とっているよう。

## ●『たけくらべ』●

樋口一葉/著 ワイド版岩波文庫ほか  
「みどり」といっても登場人物の名前。漢字で書くと「美登利」。文体・漢字が今の小説とまるで違う。  
ガキ大将のようだったおてんば娘が、ある日之境に大人びた娘になるのだが・・・一体何があったのか？

## ●『みどりの想い』●

ジョン・コリアー/著 創元推理文庫  
『怪奇小説傑作集2』に収録  
人食い花に飲み込まれてしまう男のお話。みどり→植物の連想で、この話が浮かんだ。  
この傑作集には、おどろおどろしい作品が多く収録されており、この話も印象的に心に棲みついてしまう。

## そのほかに紹介された本など

- 『現代文明ふたつの源流:照葉樹林と硬葉樹林』  
中尾佐助/著 朝日新聞社
- 『原色蝶類図鑑』猪又敏男/著 北隆社
- 『いもむしハンドブック』  
安田守/著 文一総合出版
- 『イワナの夏』湯川豊/著 朔風社
- 『スタンド・バイ・ミー』  
スティーブン・キング/著 新潮文庫
- 映画「プラトーン」オリバー・ストーン/監督
- 『複合汚染』有吉佐和子/著 新潮社

## 次回の読書会

6月16日(日)午後2時～

会場 白根学習館ルーム2



## 6月の読書会のテーマ

## 時をかける本

6月10日は時の記念日。  
どんな“時”の本が  
紹介されるでしょうか。



申込みはいりません。  
気軽に本のお話をしましょう。  
おいしいお茶とお菓子を用意してお待ちしています。

しろね図書館友の会共催

読書会は好きな本を持ち寄っておしゃべりする、午後のお茶会のような集まりです



図書館員がおすすめする  
この1冊

CARTE POSTALE



オレデュボンの祈り

伊坂 幸太郎 / 著 新潮社

人気ミステリー作家、伊坂幸太郎のデビュー作です。  
コンビニ強盗に失敗した主人公が逃げ込んだのは、とある孤島でした。  
日本のどこかにあるというその島にいたのは、「しゃべるカカシ」や「嘘  
しか言わない画家」など、不思議な住人ばかり…。

まるで不思議の国のアリスのように、知らない世界に迷い込んでしまっ  
た男の話で、あらすじだけを聞くとかなり奇抜なストーリーなのですが、  
物語を読み進めれば、実は本格ミステリー。ばらばらだった謎の断片が、  
パズルのように組み合わさっていくさまは爽快です。

伊坂幸太郎の小説といえば、文庫にする際に加筆修正することで有名で、  
ファンのなかには単行本と文庫で読み比べしている人もいます。気  
になる方は是非読み比べてみてください。(大橋)

親子で楽しめるえほん



もうすぐ梅雨の季節。ちょっと憂鬱だなあという人も多いのではないでし  
ょうか。そんな人におすすめの一冊です。

文字のない絵本ですが、絵が細部に渡って雨の日の情景をいきいきと語っ  
ていて、雨の音や匂いを感じることができます。

突然の雨。姉弟はかっぱを着て、なが靴をはき、傘をさして外に飛び出しま  
す。クモの巣に付いた雨のしずくを見たり、水たまりに入って長靴の中まで水  
びたしになったり、雨を思う存分楽しめます。夜になり、そっと窓から外を  
のぞくと、まだ雨は降りやみません。夜の間に雲は流れ、雨は上がり、迎え  
たのは美しい雨上がりの朝でした。

雨が楽しかった子ども時代を懐かしく思い出しながら、子どもと一緒に雨  
の季節を楽しむことができる絵本です。(三條)



雨、あめ

ピーター・スピーア / 作 評論社

白根図書館 7/3 までの行事

おはなしのじかん  
毎週土曜日  
絵本のよみかたり 14:10~  
ストーリーテリング 14:30~

おはなしかご例会  
第2、第4週土曜日  
※白根図書館で活動しているボラ  
ンティアグループの勉強会です。  
6/ 8(ルーム4・5) 10:00~  
6/22(ルーム4・5) 10:00~

7月の  
ブックスタートは  
4日(木)です。

6月16日(日)  
読書会(ルーム2) 14:00~

白根図書館休館日 毎週金曜日・毎月第一水曜日  
6/7(金) 6/14(金) 6/21(金) 6/28(金) 7/3(水)

5月の来館者数…… 12,242 人

# 月潟図書館だより

## 2013年 6月

編集・発行 新潟市立月潟図書館

〒950-1304 新潟市南区月潟 1417 番地 電話：025-375-3001



### 5月の行事報告

#### 春のおはなし会&つくってあそぼう!!

毎週土曜日に月潟図書館で開催している、読み聞かせ会「えほんのへや」の読書週間イベントが、5月11日(土)に行われました。絵本や紙芝居の読み聞かせの後は、春のイベント恒例の工作教室! 空箱で作った魚や、紙風船を釣り上げて遊びました。参加した子どもたちも楽しんでくれたようです。



### 6月の企画展示



#### ★小・中学生向けテーマ

「もっと知りたい!身近な自然の生きもの」  
…昆虫・野鳥・植物など、身近な生物の本を展示します。

#### ★一般向けテーマ

「おうち時間を楽しむ」  
…梅雨の時期になりました。お家で快適に過ごせるように、インテリアやお掃除の本などを紹介します。



### 月潟図書館 6月のカレンダー

#### 休館日

6月3日(月)、5日(水)、10日(月)、17日(月)、  
24日(月)

#### 開館時間

火曜～金曜 : 午前10時～午後7時  
土曜～日曜 : 午前10時～午後5時